令和5年度最適化活動の目標の設定等

都道府県名: 千葉県

農業委員会名: 富津市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(5年4月1日現在)

1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日 R2 年 7 月 14 日

	農業	委員
	定数	実数
農業委員数	14	13
認定農業者		10
認定農業者に準ずる者		0
女性		2
40代以下		3
中立委員		1

任期満了年月日	R5	年	7	月	13	H
T-1/2/1/1001 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		- 1		/ -1	~ -	ш

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	12	12	12

2 農家・農地等の概要

	経営体数
総農家数	1,124
農業経営体数	660

[※] 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて シ λ

	農業者数(人)
基幹的農業従事者数	660
女性	251
40代以下	43

※ 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて シャ

経営体数(経営体)
62
0
12
11
0
0
0

[※]農業委員会調べ

単位: h a

						1 1000
	П	VШ				≑十
	Ш	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	司
耕地面積	1,680	552	0	0	0	2,230

[※] 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

Ⅱ 最適化活動の目標

1 最適化活動の成果目標

(1)農地の集積

①現状及び課題

現状	管内の農地面積	(A)	これまでの集積	面積(B)	集積率(B)/(A)	
况1八	2,230	ha	160	ha	7.2	%
課題	・担い手の減少 ・農地の条件悪化					

- ※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入
- ※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう
- ※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

②目標

農地の集積の目標年度	令和6	年度	集積率	51	%
今年度の新規集積面積	42	ha	農地面積(C)	2,340	ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	183	ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	7.8	%

[※] 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度における農地集積率を記入

(2)遊休農地の解消

①現状及び課題

1月代人及び 計越							
	直	丘の利用	用状況調査により判5	明した遊休	農地の状況		
	1 早遊休典地面種	1					
現状	1号遊休農地面積	Į.	うち緑区分の遊休	農地面積	うち黄区分の遊休	農地面積	
	8	ha	7	区分の遊休農地面積うち黄区分の遊休農地面積7ha1ha5年新たな耕作放棄地が発生しており、一度荒廃した			
課題	農業者の高齢化と後継者不足により、毎年新たな耕作放棄地が発生しており、一度荒廃した土地の利用は難しく、担い手の確保が課題。また、耕作放棄地の増加によりイノシシ等の有害獣による被害も拡大している。						

②目標

ア 既存遊休農地の解消

a 緑区分の遊休農地の解消

a 称区分类型作品地分解的		
令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	9	ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	1.8	ha

[※] 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入

b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地 帯区分の遊休農地の解消		1	ha		
黄区分の遊休農地の解消 のための工程表の策定方 針	遊休農地の効果的な利用方法を検討し	、担い手。	とのマッテ	チングに結び付ける。	

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	0 h	na
---------------------------	-----	----

(3)新規参入の促進

①現状及び課題

	令和2年度新規参入者		令和3年度新	規参入者	令和4年度新規参入者		
現状	5	経営体	5	経営体	4	経営体	
	2.9	ha	3	ha	1.9	ha	
三里 元日	参人意向について相談を受ける件数が近年増えているが、新規参入までは至らず、相談者の 希望する栽培に適した農地のマッチングに時間を要する。						

※ 現状欄は、直近3年度の新規参入した経営体数と当該経営体の経営面積の合計の農地面積を記入

②目標

<u> </u>								
権利移動面積	令和元年度 令和2年月		度 令和3年		平度 平均		Ī	
(性不)(沙野)田(貝	15	ha	37	ha	30	ha	27	ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する 農地の面積				2.	.7 ha			

^{※1} 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づく許可及び農業経営基盤強化促進法第19条に基づき公告された農用地利用集積計画による権利移動面積(有償所有権移転(所有権に基づいて耕作の事業に供していたものに限る。)及び賃借権の設定並びに利用権の設定に限る。)を記入

※2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の1割以上を記入

2 最適化活動の活動目標

(1)推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	1	最適化活動を行う 農業委員の人数	14	人	
1 八当だりの心動口奴	1	口/月	農地利用最適化推進委員の 人数	12	人

(2)活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数	1	口
-------------	---	---

取組時期	取組項目	強化月間の内容
10月	遊休農地の解消	農地パトロールによる遊休農地の調査・確認

- ※1 取組項目欄は、①農地の集積、②遊休農地の解消、③新規参入の促進のいずかを記入
- ※2 強化月間の内容欄は、活動強化月間の具体的な取組の内容を記入

(3) 新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数 0 回

開催時期	相談会名
参加者数	開催場所
相談会の内容	
開催時期	相談会名
参加者数	開催場所
相談会の内容	

※ 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加する相談会の数を記入 (参加者数によらず、1名以上が参加する新規参入相談会ごとに1回とする)